



大田区探歩 〈4〉

しもまるこ 下丸子

『居酒屋三店 飲みある記』

下丸子と云えば「ガス橋」とその周辺の大手企業の町である。橋の左右にガス管の通ったその名もガス橋、下丸子（大田区側）と平間（川崎側）をつなぐ橋として昭和 4 年東京ガスが輸送管を架するに際し地元の要望を入れ巡視用を兼ねて歩道橋を併設（ガス橋史に記されている。）この歩道橋が昭和 35 年（1960 年）自動車の通れる道路橋へと架け替えを行ない近代的に生まれ変わった。又、大手企業は多摩川沿いに 7 社ばかりあったが今では精密機械業及びクリーニング業の 2 社しかなく、今は高層マンションが乱立している。この大手企業の町として 10 年程前までは飲食店也大いに栄え飲ん兵衛のサラリーマンの千鳥足がよくみられたものである。特に昭和 60 年頃北辰電機（飲ん兵衛が多かった。）が無くなったのが飲食店にとって大きな打げきであった。（マ

ンションの住人は地元では余り飲まない。）

前置きが長くなったが本題に入ると下丸子ではまずこの店。紹介するのは私の入社時の先輩でもあり昭和 48 年（1973 年）脱サラして現在の店「山」を始めて 36 年目（下丸子の居酒屋で一番古いと思う。）今でもご夫婦で営んでいる。カウンター 8 席テーブル 12 席のこじんまりした店である。酒は何でもあり、日本酒は会津「鬼ごろし」と佐渡の「北雪」である。メニューは豊富で 30 種類位あり季節の野菜、魚類等、中でもあじのタタキ、兄弟ドーフはお勧めである。一人で行って



ガス橋

も話し好きのマスター（立大ラグビー部出身）が何時でも相手をしてくれ気さくな店である。

次に紹介するのは威勢のよいママが一人で切り盛りしている 4 丁目の「みち」である。昭和 52 年（1977 年）開業し本年 32 年目、カウンター 5 席、テーブル 3 卓 15 席あり日本酒はカウンターに久保田、越の寒梅、菊水等が並んでいる。他にも生ビール、焼酎等もありメニューもマグロ、タコ、イカ、メサバ等 30 種類以上ある。特にここの冬の鍋物はお勧めである。年 2 回位常連さんのボーリング大会（30 名位参加。）を実施し何時もワイワイガヤガヤ賑やかな店である。



東急多摩川線 下丸子駅

3番目はてんそう神社前にある「りっかりっか」で沖縄生まれのご夫婦でやっている。カウンター10席、他に小上がり7席がある。平成16年(2004年)に開業し本年で5年目になる比較的新しい店である。酒は泡盛(残波等多数あり)日本酒は灘の菊正宗のみ、他に生ビール、焼酎等あり、沖縄家庭料理「ゴーヤチャンプルー」は泡盛によく合う。沖縄料理が主だが他の料理もある。愛嬌あるママが歓待してくれる。

以上3店とも下丸子駅より4～5分以内にあり気さくな店ばかりである。

10年程前までは養老の滝、美川(お好み焼)、太郎寿し等で一杯やりスナック美里で上げたものだが今はもうない。

筆者：編集委員 河西 一彦



居酒屋 山海珍味『山』



居酒屋 『みち』



沖縄家庭料理 『りっかりっか』

3店紹介



店 名	住 所	電 話	休 日
山	下丸子 3-16-8	03-3757-3588	年中無休
みち	下丸子 4-4-8	03-3750-2864	日曜、祭日
りっかりっか	下丸子 3-9-4	03-3756-3688	火曜日

営業時間 17 時～深夜まで